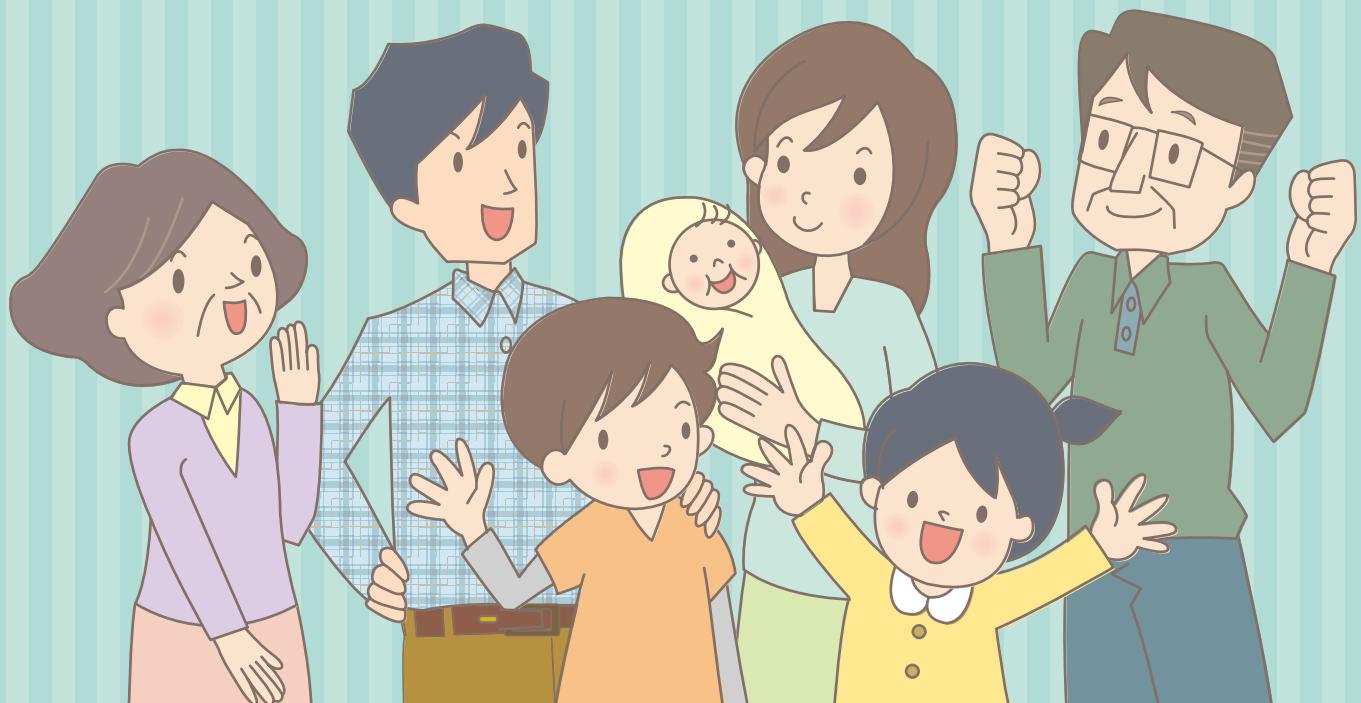


若年性認知症 支援ガイドブック

相談を受ける人が知っておきたいこと



はじめに	1
若年性認知症の人や家族の相談に対する対応・支援の流れと制度・サービスのキーワード	5

第1章 基本事項の理解 7

1 若年性認知症の実態	7
2 原因疾患と有病率	8
3 若年性認知症とうつ病（状態）との違い	9
4 軽度認知障害（MCI）、診断が遅れる理由	10
5 アルツハイマー病	11
6 血管性認知症	12
7 前頭側頭型認知症（ピック病）	13
8 レビー小体型認知症	14
9 若年性認知症のその他の原因疾患	15
10 高齢者の認知症との違い	16

第2章 相談があった場合の対応 17

1 認知症の人の家族の心理状態	17
2 親が認知症である子どものこと	19
3 認知症と診断された人の心理状態	21

第3章 受診勧奨 22

1 医療機関の情報	22
2 診療科	23
3 受診時の心得・注意	24
4 物忘れ外来の診察の流れ	25
5 治療薬	26
6 認知症の行動・心理症状（BPSD）に対する治療・対応	27
7 非薬物療法	28
▶ 遺伝について	28

第4章 日常生活上の留意点 29

1 “気づき”のポイントとチェック項目	29
2 日常生活の工夫	30
3 車の運転	31
4 家族支援・本人支援	32

第5章 利用できるサービス・制度等 33

1 最初の相談先 33
2 会社等に勤務している場合 34
①企業の障害者雇用 34
②傷病手当金 35
③障害者手帳 ④自立支援医療制度（精神通院医療） 37
⑤障害年金 38
⑥給料が支払われないとき ⑦医療費や介護費が高額になったとき 39
3 退職後に受けられるサービスや制度 40
①年金 ②健康保険 ③雇用保険 40
④住宅ローン ⑤生命保険 41
▶高度障害保険金 42
⑥障害者総合支援法 43
⑦国民年金保険料の免除制度 ⑧生活福祉資金貸付制度 ⑨子どもの就学資金 45
4 復職・再就職を考える 46
①医療機関のソーシャルワーカー ②ハローワーク（障害者専門窓口） 46
③地域障害者職業センター ④障害者就業・生活支援センター 46
5 介護保険 47
6 生活に困った場合 49
①日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業） ②生活保護制度 49
7 成年後見制度 50

第6章 その他 51

▶相談窓口 51
①専門の医師に相談したいとき 51
②若年性認知症について相談したいとき 51
③介護全般について相談したいとき 52
④ホームページ 52
▶サービス等の申請先 53